



学生時代の櫻井さん

…は？

もしかして、北高の櫻井さん…？



えっちなお店に行ったら、昔好きだった女の子が出てきた。

あっ！
で、出ます…!!

じゅるるっ

じゅるるっ

ぐにゅ

むにゅ

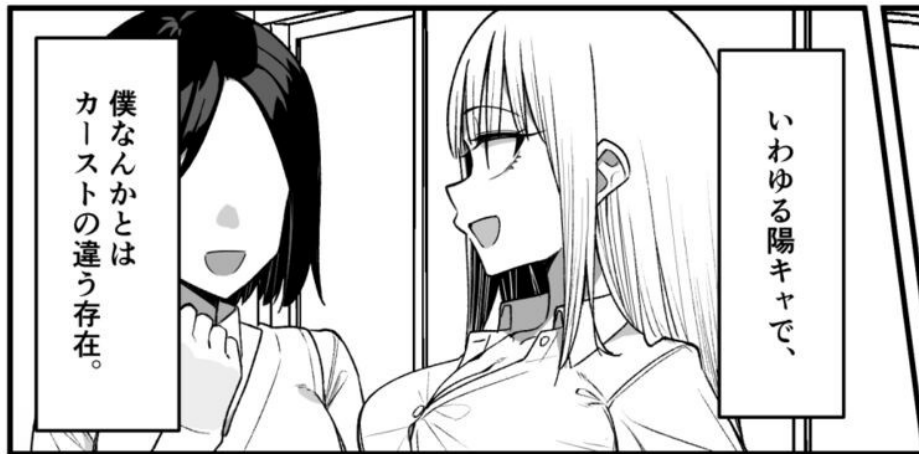
ふっ！

ん

じゅるるっ

ふっ！

ふっ！



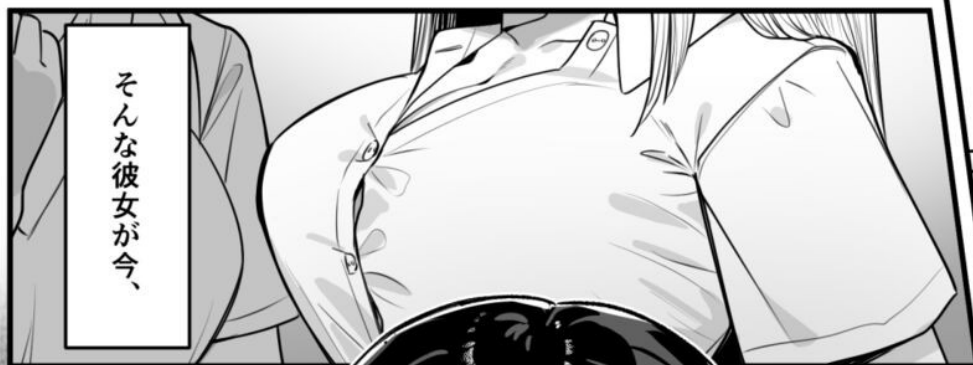
僕なんかとは
カーストの違う存在。

いわゆる陽キャで、



学生時代

密かに憧れていた
櫻井さん。



そんな彼女が今、



か、髪染めるの
やめたんだね櫻井さん。

…黒の方が男受けいいから。

てか、山田…だっけ？
こういう店来る人なんだ。

チエンツとさるはけと…

僕の目の前で
おっぱいをさらけ出している。



あ、そ。

や、柔らかい。
はあ
はあ



まあ、そういう店だから…。

さ、触っていいですか？



くっ…!!



ちゅ
ちゅ
ちゅ

ちゅ

もにゃ



はあ
もにゃ



ちゅ
もにゃ

ちゅっ!



舌べら絡みついて



あの櫻井さんとべろちゅーしてる。



す、吸われ...



口の中でミユロ...

あ、あ、あ

あ、あ

あ、あ

じゅるるる

しゃぶ

あ、あ

きもち



櫻井さんが...

あ

んん

僕のち○ちんを啜えて

あ、あ

しゃぶ



一生懸命

しゃぶ

ほい

じゅるる

あ

じゅるる

しゃぶ

あ

気持ちよくしてくれてる。

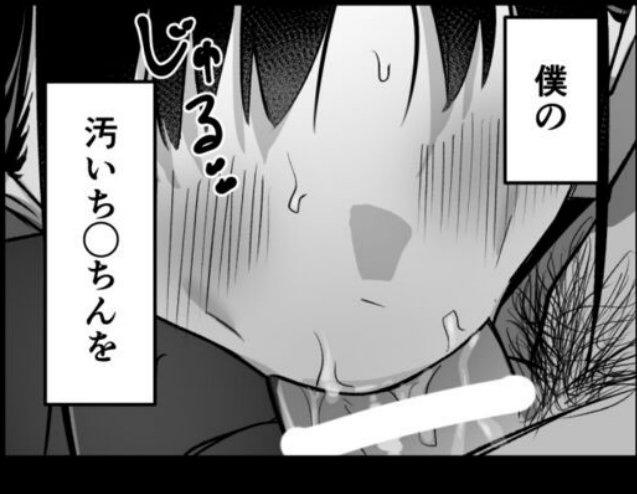
あ

あ

あ



あ。の。櫻井さんが...



僕の

汚いち○ちんを

じゅるる



おんっ

ん
ろ
お

ブルン
ブルン
ブルン

じゅる

はい、終わり。

もう来ないですよ。

う、うん(小声)

はあ

はあ

「次回は飲んでもらおう」
そう思う僕だった。

